

# 人間総合科学学術院人間総合科学研究群 教員研究分野一覧(3年制博士課程)

## <パブリックヘルス学位プログラム>

専門分野	教員名	研究内容
健康社会学	◎×武田文	地域保健、産業保健、職業性ストレス、SOC、女性・子ども・高齢者・労働者の心身健康と心理社会的要因
	◎片岡千恵	学校保健、学校健康教育、保健の学力、保健の授業分析、教材開発、青少年危険行動の防止
	◎門間貴史	地域保健、産業保健、メンタルヘルス、ストレス、女性・子ども・高齢者・労働者・アスリートの健康と生活習慣、睡眠の質と心理社会的要因
運動・栄養学	◎大藏倫博	生活習慣病の予防、高齢者の介護（転倒、認知症）予防、運動プログラム開発
	◎麻見直美	運動・スポーツと食生活・栄養、骨代謝と栄養・運動、栄養アセスメント、食育
	◎辻大士	運動・スポーツ疫学、運動・スポーツや健康の格差対策、地域づくりによる介護予防
国際保健学	◎市川政雄	グローバルヘルス研究、コミュニティデザインと健康、事故予防制御学
	◎堀愛	産業医学、職域コホート研究、がん疫学、栄養疫学、ワクチンで防げる感染症対策、生活習慣病予防、医療従事者の抗がん剤曝露
保健医療政策学	◎近藤正英	経済学の保健医療政策への応用、慢性疾患医療の経済分析、開発途上国のヘルス・ファイナンス、その他
ヘルスサービスリサーチ	◎×田宮菜奈子	高齢者・障害者の施設ケア・在宅ケア、医療・介護サービスの質の評価、保健医療福祉政策の国際比較、ヘルスサービスリサーチ
	◎山岸良匡	地域における生活習慣病の予防と疫学
	杉山雄大	ヘルスサービスリサーチ、医療政策研究、臨床疫学、政府統計・レセプト解析、生活習慣病（主に糖尿病・代謝疾患）
	◎渡邊多永子	ヘルスサービスリサーチ、政府統計・レセプト解析、家族介護者、医療・介護サービスの質の評価

### 【連携大学院方式】

生活環境学	◎※牛山明	生活環境学、環境生理学、環境リスク学、微小循環生理学、実験動物学、たばこ健康、電磁環境（電波・電磁波）と健康、低線量放射線影響
生涯健康学	◎※横山徹爾	生涯健康学、生活習慣病、疫学、生物統計学
健康危機管理学	◎※富尾淳	健康危機管理、災害医療・公衆衛生、緊急時のリスクコミュニケーション

◎印は研究指導担当教員

※印は連携大学院教員（国立保健医療科学院）

×印は学生募集なし

(注) 連携大学院方式の志願者は、武田文教授（[takeda.fumi.fe@u.tsukuba.ac.jp](mailto:takeda.fumi.fe@u.tsukuba.ac.jp)）にも、併せて連絡を取って下さい。

2023年11月現在